

食育レシピ

～郷土料理を味わう～ 第4弾 【つのご揚げ】

菓子類が高価だった時代の自家製おやつ。日持ちがよく、残りご飯を上手に消費するために一役買っていました。分量や形、材料が地域・家庭ごとに違うようです。

- ◆ 材料 5人分 ◆
- 冷やご飯……………200g
 - しょうゆ……………少々
 - うるち粉(または米粉)……………30g
 - 油……………適量

◆ 作り方 ◆

- 冷やご飯を耐熱用の袋に入れ、レンジで温め、ご飯の粒がなくなるまでよくこねる。
 - うるち粉、しょうゆを加え、よく混ぜて耳たぶぐらいの硬さになったら、小さくちぎって小指ぐらいの大きさに細長く成形する。
 - フライパンに1cmぐらいの高さの油を入れ、160～170℃でほんのり色づくまで揚げて、できあがり。
- ☆生地にしょうゆの代わりにみそを入れたり、くるみ、ごま、わかめ、かつお節、チーズ、牛乳などを加えると、いろいろアレンジが楽しめます。



ポイント
揚げすぎると固くなるから注意!

【言い伝え】名前の由来は、牛の小さい角に似ているから、という説があります。尾花沢で子どものおやつとして昭和20～30年代頃までよく食べられていたようです。かみごたえがあり今のおやつがいかにかわらかく、かまずに食べられるかが実感できます。よくかむことで、がん予防・視力低下の予防にも効果があることがわかっています。素朴なお味をぜひご賞味ください。参考：「尾花沢地方の行事食」「食の記憶 あすだす②」

Jump はばたけ 中学生 ジャンプ!

人を惹きつけるように弾きたい♪

Q いつからヴァイオリンを習っていますか?
A 幼稚園の年長さんの時に、ヴァイオリンのコンサートを聴いてビビッときました。すぐに両親にお願いして、コンサートで演奏していた先生の教室で習い始めました。

Q 今は何を練習していますか?
A カノンを練習中です。コロナで教室はお休みなので、カノンをいつか教室の先輩たちと一緒に弾くぞというのがモチベーションになっています。両親と3人で練習していますが、カノンは全員が違うメロディーを弾くので、みんな同時に弾き終わるように合わせるのが難しいです。

Q ヴァイオリンの難しいところは?
A 弦の抑え方と弓の引き方を調整しながら、音をぴったり当てるのが難しいです。

Q 今後の夢や目標は?
A 幼稚園の時に、私が先生の演奏に感銘を受けたように、人を惹きつける曲を弾きたいです。ピアノやギターも好きなので、音楽の道に進みたいと考えています。



尾花沢中学校 1年 鈴木 紅緒 さん (臈気)

ACCESS My Class アクセス マイクラス

尾花沢小学校 6年2組 29人



「最高の6年2組」

私たちのクラスは、楽しい雰囲気です。皆で協力し合っていて、先生の誕生日にサプライズをしたこともあり、そして、5年生の頃、皆で頑張った長縄練習のときは何度もぶつかったこともあったけど、本番では最高記録を出すことができました。こういう経験があった、今は団結力のある最高に熱いクラスになりました。

そんな私たちも、もうすぐ卒業です。中学校へ行っても私達らしさを忘れずに頑張ります。



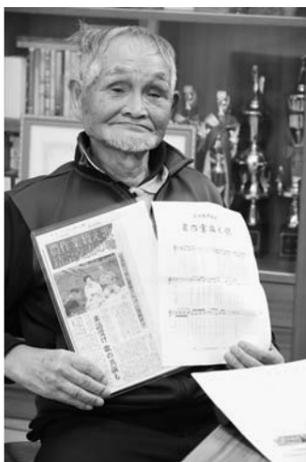
尾花沢小学校 6年 森 和紗 さん (桙町3)

先生からのひと言

元木 祐介 先生

卒業を間近に控え、改めて、このクラスの温かさを実感しています。コロナがあってもなくてもやるべき事は変わらない。熱く、楽しく、やさしく。最高のクラスでした。

ユウウチの列伝



豊嶋 信一 氏(九日町)

『米つくり数え唄』つながった! 『米つくり数え唄』の伝承を目指して

市報1月15日号で紹介した「米つくり数え唄」を見た豊嶋さんから「自分も知っていると連絡をいただき、さっそく取材に行ってきました。

豊嶋さんによると、この数え唄は庄内地方で唄われていたようです。当時、酒田の大地主本間家へ働きに行っていた豊嶋さんの叔父さんが、里帰りした際に家で唄っていたのを豊嶋さんのお父さんが覚えて唄い、それを豊嶋さんも聞いて記憶していたそうです。

市内の仲間同士で農作業をしていた際、休憩時間に豊嶋さんが唄って聞かせたと、仲間からちゃんと伝承していった方が良いとアドバイスを受け、新聞で取り上げてもらいました。すると、庄内の読者から反響が寄せられ、ついに楽譜にすることも成功。しかし、現在は農業もやめ、人に唄って聞かせることもなくなっていました。

「米つくり数え唄を世の中に広め伝える機会ができた」と喜ぶ豊嶋さん。市報で紹介した8番目の「青刈りハセ掛け乾燥して」の部分は内陸風にアレンジされていたようで、オリジナルは「刈り取りにくい掛けかわかして」とのこと。

思わぬ形でつながった「米つくり数え唄」。豊嶋さんが唄って聞かせてくれた姿に、当時農作業の合間に唄っていた人々の光景が重なるように見えました。